

視聴覚教育

NO 176

発行日
3. 10. 1発行
岡崎市AVL

編集

広報委員会

第二十三回愛知県学校視聴覚

教育研究大会の開催

第二十三回愛知県学校視聴覚教育研究大会が、細川小学校、新香山中学校を会場にして開催されます。

日時 平成3年11月12日(火)9時~15時40分

場所 細川小学校(午前) 新香山中学校(午前・午後)

ニューメディア時代の到来といわれ、種々の機器の開発が進み、機能はますます多様化しています。その進歩には目を見張るものがあります。学校現場にも導入され、有効的な利用法の研究がすすめられています。

本大会では、午前中に細川・新香山両校で、研究発表会・公開授業・部会研究を行います。

午後は、NHK客員解説委員倉嶋厚氏の「暮らしの気象学」と題した記念講演が計画されています。ぜひ大勢の先生方に参加していただきたいと思います。

以下に両校の研究概要を載せておきますので参考にしてください。

実践報告

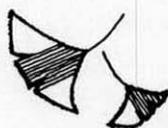
自ら調べ 磨き合い 生きる学習の建設

視聴覚教材の効果的な活用を通して

細川小学校

刻一刻と変化し、限りなく進歩を続ける現代社会において、学校教育の場でも、個性的で自己教育力を持った、心豊かな児童を育てることが要求されている。多様化した情報の中から、必要な情報を適確に探り出す情報活用能力や、生涯にわたって学び、自己実現を目指す意志と力を持った人間へと子どもたちを育成していくことが大切である。

そこで、本校では、昨年度より社会科、理科の教科では、従来の学習過程を一層充実させるため、意欲や知的な興味を刺激したり、正しい実験や観察などの学び方を学習したり、書物では味わえない心情面へのアプローチの試みなど、問題づかみにおける学校放送の活用を考えました。また、生活科では、ひとり調べや表現することの基礎を養うべく、自作ビデオ・ビデオフロッピーを中心として振り返りの場面で視聴覚教材の活用を試みた。また学校放送を指導計画の中に位置付けての実践も数多くなされてきた。更に、道徳の時間を中心として、継続的に学校放送を視聴する中で、豊かな情操や、リテラシーにつながる、多面的な見方・考え方・表現力などの育成を考えた。



VTR実技講習会 参加者の声

八月一、二日の二日間、VTR実技講習会が連尺小学校で開催された。うだるような暑さの中、受講生の方々は額に汗しながら、ビデオカメラを回し、時間に追われながら、編集作業に取り組まれた。参加された受講生の声を拾ってみよう。

【社会教育班】

ビデオはなかなか難しいものです。実際に機器に触れて、操作してみても、はじめてわかりました。

アップ、ロング、パン等のカメラワークの練習にも、もう少し時間がほしかった。

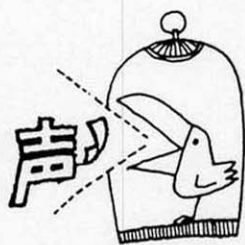
今年は暑さに負けそうでした。皆で一本の作品を編集して、完成させたという喜びは大きかったと思います。

【学校教育班】

全体的なことがわかりました。編集作業は意外に時間がかかるとは、おもしろかったです。

操作が難しく、二日間だけでは完璧とまではいきませんが、機器に対する恐怖心はなくなりしました。

日ごろ、機器の操作がわからず手が出なかつたVTR、学校に帰っても、放送室でやってみたくて思っています。



ライブラリーだより

自作TP作品募集

市内の幼稚園や小中学校に勤務する先生で、自作されたTP教材を募集しています。

★規定

- (1) 一時間または一単元用で、教科・領域は自由
- (2) 一人一作品で、TPの枚数は制限なし
- (3) 未発表の作品で、作成方法は自由

★その他

作品は、厚手の封筒に入れ、応募個票の一枚を表に貼付し、TPの枚数を明記して下さい。

またTP一枚ごとに校名・氏名を記入して応募票十枚とともに同封してください。

★応募先

岡崎市視聴覚ライブラリー（太陽の城一階）

十月七日（月） 必着

アイデアに富んだ作品をお待ちしております。どしどしご応募ください。

お知らせ

一学期の教材配達サービスは、九月二日（火）から開始します。

